

箱のれんの家

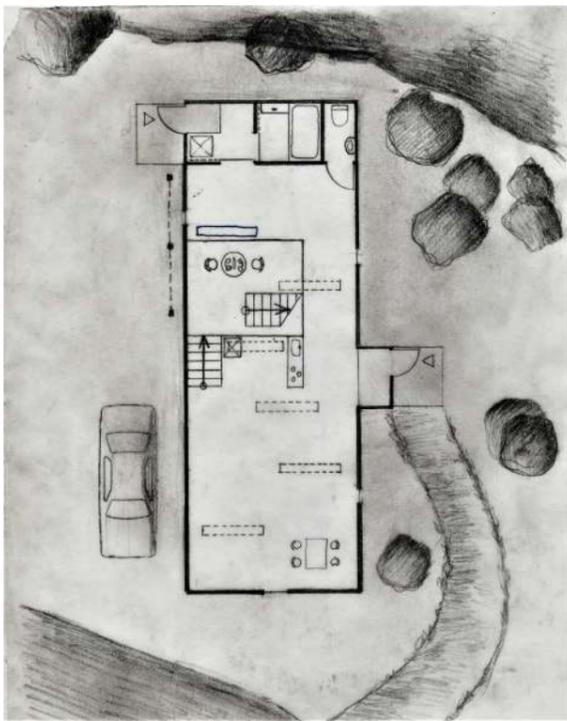
- 藍によるグラントワ -

島根県芸術文化センター グラントワは
石州瓦を名産とする島根県益田市に建つ。
石州瓦という益田市の顔に新たな一面を
引き出した建築こそがグラントワである。
グラントワを別の地域にプロットすると
一体どんな建築が生まれるのだろうか...



箱のれん

天窗から伸びる光を、広瀬紺の布で「のれん」のように囲う。行燈のように暖かい光が各フロアに伸びる。スキップフロアを縫うように垂れ下がり壁としての機能も兼ね備える。



配置図兼1階平面図 S1:200

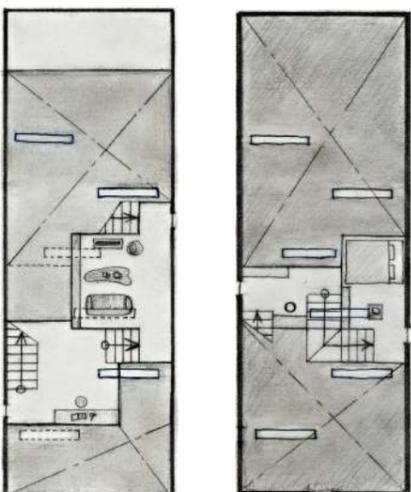
選定敷地

島根県安来市広瀬町にある山間の町。
広瀬紺という藍染めを名産とする。
着物や小物などの生地として使われる広瀬紺。
その新たな一面を住宅の壁・照明に見出した。

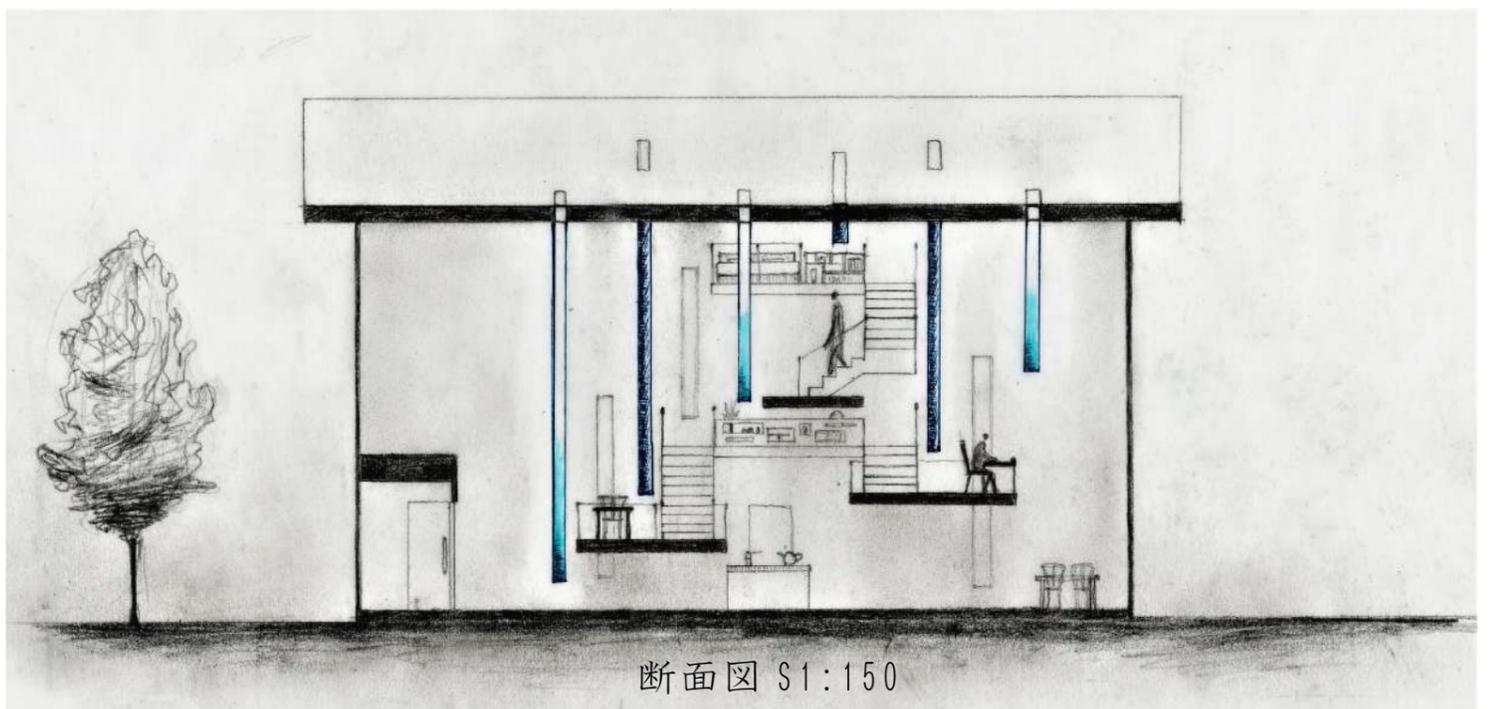
面積表

敷地面積：381 m²
延べ床面積：115 m²

▽2階平面図 S1:200



3階平面図 S1:200△



断面図 S1:150